

河北新報普及センターと尚絅学院大がつくる名取のメディア

ハナモモ通信

2018年 11月



ハナモモちゃん

【発行】
河北新報普及センター
【協力】
尚絅学院大 河北仙阪
【エリア】名取市内
【部数】11,600部
【電話】022(266)2991



「アツい」尚絅生

女子バレーボール部

今月号から新連載「アツい尚絅生」が始まります。この連載では尚絅学院大のアツい学生(団体)を紹介していきます。

記念すべき第1回目は、リーグ戦3連覇中の東北福祉大を下し、4年ぶりの女子1部リーグ優勝を飾ったバレーボール部です。国体宮城県予選でも、フ



ルセットの激闘のすえに東北福祉大を破り、宮城代表として東北ブロック大会で戦い、みごと東北代表として国体へ出場しました。4年生最後の大会に向け、真摯に練習に取り組むバレーボール部員取材しました。

練習を乗り越え勢いづいたチームについて、「全員が一つになってチームとしての機能している。特にコート外のからのみんなの声すごい」と語ってくれました。小田嶋充監督(同大教授)も「初めて福祉大に勝った2010年より戦う姿勢が整ってきている」と笑顔で話してくれました。

現在同大の体育館は宮城県「バレーボールの聖地」になっており、平日は県内の高校生が、休日は県内外の中学生、高校生が練習に訪れるそうです。小田嶋監督は「練習に打ち込める環境に感謝を忘れず、合同の練習会なども積極的に行っていきたい」と語っています。

他大学のバレー部と比べると小柄な選手が多いチームではあるものの、練習では大きな選手にも負けない強烈なスパイクが打ち込まれていました。

最後の大会の初戦、対戦相手は関東第一シードの東海大学。山科さんは「チャレンジャーの気持ちを忘れず全員で最後まで戦いたい」と意気込んでいました。

(庄子貴博)

開館近づく名取市図書館

ボランティア活躍



名取駅前に完成した図書館では、開館に向けボランティアによる本の整理が進められています。24日は10人が参加し、本棚に小説を並べる作業に取り組んでいました。

作家の頭文字をアルファベット順や名前を五十音順に沿って丁寧に並べていきます。五十音の表を片手に作業する姿もみられました。

自分の担当している作家の本が、他の棚に置かれていたといったトラブルもありましたが、参加者同士が協力し合い、和気あいあいと作業は進みました。参加者の古山均さん(68)

は「大学図書館に務めている娘の気持ちを知らたくて、ボランティアに参加しました。娘の仕事の大変さも分かり、初対面の人との会話が楽しくて良かった」と話しました。

同じく大友美代子さん(71)は「アイウエオ順にまとめるのが大変だった。後ろの棚にまたぐ場合もあるので、数を把握しながら並べました。たくさんの方が繰り返し訪れるような図書館になって欲しい」と今後を期待を込めて話してくれました。

名取市図書館は12月19日に開館予定です。

(星野裕太)

子どもら主役、遊び満喫

◎稲刈り後の田んぼに歓声

自転車で乗った子どもたちが、一目散に走ってききました。「こんなにちはー」。稲刈りが終わった後の広大な田んぼに「かったあと(刈った後)プレーパーク」と銘打った遊び場が目見えしました。秘密基地やたき火など自由に遊べる場は子どもたちに人気。「おかえりー」。スタッフの大きな声は、晩秋の空に響き渡りました。



場所づくりに力を入れています。

かったあとプレーパークは、11月2日に下増田小近くに開設し、1カ月にわたって、映像を投影して鑑賞しました。

子どもたちを見守るのは、一般社団法人プレーパークの須永力代表理事とスタッフの塩田さん。東日本大震災以降、子どもたちの体験不足に目を向け、自らの足で遊びに行ける居



16日の午後4時、7人の子どもたちが遊んでいました。スーパードで購入したタコをたき火で焼く5年生、金属をやすりで整える6年生、中学2年の生徒は階段付きの家を造っていました。日が暮れる頃には、みんなサッカーを始め、学年を問わず仲良くなっていました。

中学2年の生徒は「やっぱり楽しい。ここに来るこ

とでいるんな人と交流できる」と笑顔で話しました。子どもたちが気軽に立ち寄り、出会い、笑顔の輪が広がる場所。プレーパークの願いが届いているようにでした。

(遠藤優佳)

◎夕暮れの野外映画会

名取市役所前の特設会場で「野外映画会」が18日に行われました。

今回上映された映画は「僕の名前はズッキーニ」。洋画のアニメーションで主人公の男の子のズッキーニがまわりの人たちとの様々な経験から成長していく姿を描いている物語です。

映画は家庭用の大きめのシートを木と木の間に通して、映像を投影して鑑賞しました。

夕方から上映され、初め少し肌寒い中、20名ほどの親子連れが鑑賞しました。

今回の野外での映画会の開催に関して主催の一般社



団法人プレーパークの須永力代表理事は「昼間に行っている自然の中での遊びとのつながりとして、夜に何かできないかと考え、今回の野外での映画会を企画しました。また、昔はよく野外での映画会が行われていた。それを今の子供たちにも体験してほしい。シートというどこにでもあるものを使うことで気軽に、そして昼間の遊び場を手作りで行っているので映画会も手作り感を出したかった」とコメントしていました。

(後藤香菜子)

河北新報普及センターからのお知らせ

チャレンジわくわく子ども塾

参加者募集中

2018冬
新聞で遊ぼう学ぼう楽しもう「チャレンジわくわく子ども塾」を開催します。
毎日届く新聞を親子で楽しく活用してみませんか、お子さんの学力アップにも役立ちます。
内容は、
その1・家族でチャレンジ新聞ワークショップ
新聞ワークショップ(新聞を活用してクイズで遊ぶ)
その2・新聞書き写し&コラムの要約にチャレンジ!
(新聞コラムの書き写しと文章要約をしてみよう)
その3・新聞活用・勉強法講座(新聞を読んで賢くなる社会を知ろう)
対象は、小学生のお子さんを育てるご家庭30組、お



父さんもお母さんもおじいちゃんもおばあちゃんもみんな大歓迎!
日時・12月8日(土) 10時~12時(開場9時30分)
会場・プラザホール(名取駅コミュニティプラザ)名取市手倉田字八幡287-15
主催・河北新報普及センター/朝日新聞名取サービスセンター
後援・名取市教育委員会
お申し込みは 022(266)2991 河北新報普及センターまで

小学生のお子さんを育てるご家族へ

新聞で遊ぼう♡
学ぼう♡楽しもう

チャレンジ
わくわく 子ども塾

その1.
家族でチャレンジ新聞ワークショップ

その2.
新聞書き写し&コラムの要約にチャレンジ!

新聞のコラムの「1週聞き書き・要約」にチャレンジ。

その3. 新聞活用・勉強法講座
—新聞を読んで賢くなる社会を知ろう—



日時 2018年12月8日(土) 10:00~12:00(開場9:30)
会場 プラザホール(名取駅コミュニティプラザ)
名取市手倉田字八幡287-15
※名取駅東口広域駐車場 20台分 無料利用可スペース有
定員 親子30組(開場多数の場合は抽選となります)
お申し込み方法 ☎266-2991 河北新報普及センターまで

参加
無料

主催:河北新報普及センター/朝日新聞名取サービスセンター 後援:名取市教育委員会